

議会改革特別委員会

(平成30年11月16日)

○ 豊田政典委員長

それでは、議会改革特別委員会を開催いたします。

当委員会も回を重ねてきまして、本日が最終回ということになりました。最後までよろしく願いをいたします。

前回の会議の後、正副委員長のほうで最終調整に走りましたが、結果的には不調に終わりましたことを報告しておきます。

本日の議題ですけれども、報告書について最終確認を行うということでございます。タブレットの11月16日議会改革特別委員会報告書をごらんください。

前回、内容についていろいろ修正を加えていただいて、内容について固まっております。先ほど最終調整のためにもう一回開いていただき、見ながらでございます。この案でございますが、本日確定でよろしいでしょうか。

○ 中村久雄委員

こんにちは。

前回の会議で、ここで確認させていただいたところでございますけれども、会派に戻っていろいろな意見を伺ったところ、文言の中の、文言の表現で、もちろん最初にこれがこういうふうになればこうすべきというような形の文言があります。ざっと見た感じのところ、これは決定されたような印象を受ける文言を、まだこれはこういう反対意見もあつて協議中ですよというふうなところに修正していただきたいということで、ちょっと修正箇所をちょっとペーパーに出して用意していますので、回していただいてよろしいでしょうか。

○ 豊田政典委員長

じゃ、事務局、配付してください。

説明されますか。読めばわかりますか。

○ 中村久雄委員

読めばわかる。もう簡単なところなんですけど。

○ 豊田政典委員長

皆さん、各自お読みいただきながら、中村委員のほうで補足があれば。

○ 中村久雄委員

見ればわかると思うんですけども、修正箇所でも3点出しています。この最初の部分が、なお、決算常任委員会からの申し送り事項のうち、事業評価カルテについては協議の結果、決算審査と予算審査を連動するサイクルにおいて提言シートとして整理することとなりましたということを、これは、ここから決算常任委員会に提案という形なので、整理することを提案しますというような表現に変えていただきたいということと、その下ですけど、4常任委員会委員等の任期についてというところ、政策サイクルを構築する場合、4常任委員会委員の任期は原則2年が望ましいとすべきというのを、望ましいで切っていただきたいということ。そして……。

○ 豊田政典委員長

2年とすべきを、2年が望ましい。

○ 中村久雄委員

に切っていただきたい。

なお、この場合における正副委員長の任期については1年とするが、再任は妨げないこととし、役員選考委員会で議論の上、決定するものとするという表現を、決定することが望ましいと考えるというような、まだこれは決定しているんじゃない、決定していないということがわかるような表記に変えていただきたい。

その正副議長についても同じような趣旨で、議長の任期につきましては、2年としというのを2年で、点をつけて、副議長の任期については1年とすることが望ましいというような表記に変えたらどうかと、この特別委員会から出す報告書についてはという意味です。

○ 豊田政典委員長

一つお尋ねしますが、3の(2)、二つ目、3の(3)、三つ目、今提案のとおり書いた場合、アスタリスク以下は削除していいんですか。ただし、一部異論ありは。

(発言する者あり)

○ 豊田政典委員長

今直すならね。それでよろしいんですか。

○ 中村久雄委員

いや、そこまでは考えていませんけど、表記のこの最初の原文のほうをこういうふうに修正いただきたいということです。

ちょっとその辺の、ただし、一部異論ありというのもダブることもありますね。

○ 豊田政典委員長

今、訂正が入った2番目、3番目のところ、これは一部異論ありなんですけど、前回までは。異論のない他の議員は上の意見でまとまっておるわけですよ。

それを歩み寄って、異論を消してこのように修正すれば全会一致というならわかるんですけど、そういう意味でいいんですか。

○ 中村久雄委員

いや、そういう趣旨ではありません。

○ 豊田政典委員長

ではない。

ただし、一部異論ありは残すと。

○ 中村久雄委員

確かに前文から読めば、これは決定していないということは理解できるんですけども、ぱっと見た感じで、例えば、一番上でしたら、提言シートとして整理をすることになりましたというので、あっ、なったのかなというふうな印象を受けられるのを、いや、そうじゃないよと、決定していないよと、この中での意見で異論もあった中で、また違う会議体に移るということをはっきりわかるように。

先ほど2番のところですがけれども、決定することが望ましいと考えるというのをこの特別委員会の意見として出して、考えるけれども一部異論があったよという形で、この表記も残していただきたい。

○ 豊田政典委員長

他の委員の皆さん、どうでしょう、今の提案について。

○ 中森慎二委員

その一部異論ありというのを残すのなら、直す必要はないですよ。このままでいい。

委員長言うように、この修正をして、ただし書きをなくすと言ってくれるのならそれでいいけど、異論があるのが何も変わらないのなら直す必要がない。

○ 豊田政典委員長

うなずいてみえる方もいるので、前回申し上げたようにこれ以上の後退するような表現にすることはありませんので、2番目、3番目は却下いたしたいと思います。

これ、我々の同意したメンバーの意見がここにまとまっているので、異論のあるメンバーから言われても、それは直せません。これは却下させてください。

ただ、一番上だけ、一番上については、たしかに言われてみれば、なりましたというのが、説明文として、これ、説明部分ですけど、ちょっと断定し過ぎかなということで、せっかくご提案いただいたので赤のように直しておこうかなと、私は個人的に思うんですけど、どうでしょう。

1番は赤字、アンダーラインつきに直してもいいんじゃないかと。どうでしょう。

○ 加納康樹委員

委員長おっしゃるのならオーケーです。

○ 諸岡 党委員

はい、それで結構です。

○ 豊田政典委員長

じゃ、今、政友クラブさん、中村委員の提案については、1番はそのとおり修正し、2番、3番は原案のとおりとするということにします。

ほかにありますか。他の部分はよろしいでしょうか。ファイナルアンサー。

(異議なし)

○ 中村久雄委員

この3番の、私たちが出したのが、議長の任期は2年とし、副議長の任期については1年とするというのが、2年としを、これを消したらどうかという、としというのを消したらどうかというのを、これは文言の中で、2年、2年とし副議長の任期については1年とするというのが、2年、表現的に2年も1年も提案なんですから、2年、副議長の任期については1年とするというのが両方とも提案という形でわかりやすいかなということを感じたんですけど。

○ 諸岡 覚委員

日本語の国語の表記としては、確かに中村さんのおっしゃるとおりやと思うので、言うたら間をとるわけやないけれども、議長任期については2年、副議長の任期については1年とするところでもいいんじゃないですか。

とって分けしなくてもいいかなと思います。

○ 豊田政典委員長

受け入れて修正しましょうかという意見ですね。

○ 諸岡 覚委員

としのところだけね。

○ 豊田政典委員長

どうですか。

○ 加納康樹委員

趣旨が変わらないので結構です。

○ 豊田政典委員長

このように、としを切ると。よろしいですか。

(異議なし)

○ 豊田政典委員長

他にありませんか。

(なし)

○ 豊田政典委員長

それでは、今の修正以外は原案どおりと確定をしていきたいと思います。

以上、本日の議題は終わりでございますので、当委員会を閉じるに当たり最後の挨拶だけをさせていただきます。

なお、本日報告書をまとめていただきましたので、来週の火曜日を予定していますが、正副議長に当委員会の内容を報告するとともに、報告書に記載しております各項目について制度構築に向けた議論を行っていただくよう議長に申し送り、正副委員長のほうで報告に行きたいということをご承知おきください。

それでは、最後に挨拶しますか。

○ 豊田政典委員長

5月の最初の会議以降、本日まで11回議会改革の名のもとに皆さんに議論をいただきました。途中さまざま各委員の皆さんにはご苦勞をかけたと思っておりますし、皆さんにはご協力いただいたことを改めて感謝したいと思っております。

ただ、最終的に私の能力の至らなさによって意見集約できなかつたことを非常に大変残念に思いますけれども、半年間よい議論をしていただいたなというふうに感謝をいたしまして、最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○ 中川雅晶副委員長

皆さん、本当に精力的にご協力いただいたことを心より御礼申し上げます。伝統ある議会改革を推進してきた四日市市議会の改革、さらにステップアップを、胸を張っての議論だったというふうに認識させていただいております。

この先、改選も挟んでさらに議会改革をするときに、ステップアップするときにぜひまた、この議論がされることを、またその協力をこのメンバーでしていただきたいというふうに思っていますので、よろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

○ 豊田政典委員長

申し忘れてましたが、事務局も参加され、ありがとうございます。

それでは、議会改革特別委員会を終了いたします。ありがとうございました。

13：43 閉議